

今年の大月は植物めぐりを軸に

人気俳優神木隆之介さんを主役に据え、本県の植物学者牧野富太郎をモデルにしたNHK朝の連続テレビ小説「らんまん」がいよいよこの4月にスタートし、半年にわたって高知の植物博士が全国を賑わせます。それを受け県内はすでにらんまん景気の熱気に包まれ、これから暖かくなる季節、ドラマ効果で多くのお客様の来訪が期待されています。佐川町や伊尾木洞といったロケ地や土産物などの関連商品は一足先に賑わいを見せており、博士が生涯を通して幾度も散策に訪れた大月町にも熱い視線が寄せられております。当協会ではそれに先駆け、四万十かいどう大月支部さんや県立牧野植物園さんなどの協力を受け、町内にある博士ゆかりの植物やルートを観光に生かそうと開発。

ガイドコースに植物の要素を組み込んだ商品造成や、植物散策の際に便利なパンフレットを作成し、らんまんブームに乗せて来町されるお客様に大月の魅力を伝えていきます。観光協会には牧野博士のチャーミングなお顔が目を引くのぼりやポスターもご用意しております。ぜひ一緒に大月の観光を盛り上げていきましょう。

観光協会定例総会役員改選を行う

4月25日(火)15時から大月町役場大会議室にて令和5年度の通常総会が開催されました。会では昨年度の事業報告のほか役員改選の決議が行われ、米谷さん(柏島ヴィレッジ)、目崎さん(黒潮生物研究所)が新たに理事に加わり協会を支えていただけたこととなりました。



ウインドファーム 風のたより

令和5年度もいよいよスタート。風が気持ちよく、山の緑も輝く季節になりました。今年度のウインドファームは通常の一般開放に加え、大人から子供まで楽しめるイベント盛りだくさんな1年で頑張ります!準備している企画がたくさんありますが、イベント情報は決まり次第SNSやホームページで告知しますのでInstagramやFacebookもぜひフォローをお願いします!今年度も皆様のご来場心よりお待ちしております。

ウインドファーム一般開放予定

5/21(日) | 6/18(日) | 7/16(日) | 8/20(日) 毎月第3日曜日! ※雨天・強風の場合は中止とさせていただきます。



月光桜町内外の来訪者でぎわう

大月町のシンボルのひとつ月光桜が今年も3月下旬に開花。町内外から多くのお客様の注目を集めました。恒例のライトアップも3月25(土)~4月9日(日)の期間開催。ライトアップ時間にあわせてお越しのお客様の一人は毎年楽しみに来ていると大変満足気でした。



竜ヶ浜キャンプ場通信

4月から
令和5年
度の営業
がスタート
し、初日
には早くも
地元のお



客様が多く訪れアウトドアを楽しんでいらっしゃいました。さらに現在竜ヶ浜キャンプ場では、NHKの朝ドラの主人公『牧野富太郎博士』ゆかりの植物をはじめたくさんの草花が自生しております。1年を通じて観察出来ますのでぜひお気軽にお越しください。

高知ひるぬ・おきやくで観光を発信

日本各地が桜開花で賑わう3月11日(土)・12日(日)の2日間にわたり、高知市内で開催されたイベント「大月・土佐清水フエア(ひるぬ市場)」に、大月町の事業者さんや(財)大月町ふるさと振興公社と連携しブースで参加、「土佐のおきやく(高知市中心商店街)」は中央公園で展開の土佐井王国ブースにて、昨年の中佐の豊穣祭「土佐井王国」第2位を獲得した「大月力豚はらみ井(土佐・力豚屋)」が参加、観光協会もサポートさせていただきました。

当日はやつと訪れた陽気と桜のせいもあってかイベントには県内外からあふれんどのお客様が集まり、加えて大型客船が高知に寄港したことで外国からのお客様も多数訪れました。今年度のおおつき植物めぐりや月光桜ライトアソブ事前PRなど絶好の情報発信の機会となりました。

観光の大月お掃除の輪を広げよう

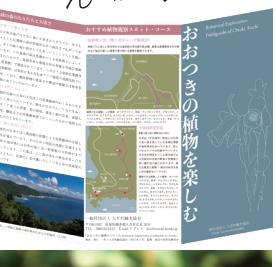
令和3年度から観光協会会員様有志とスタッフにより毎月1回行われている清掃活動。過去にイベントとして行われたごみゼロの日も含め、いつもご参加ご協力、誠にありがとうございます。この輪をこれからも広げていこうと、基本的に毎月第三金曜日をごみゼロの日として定着させていきたいと考えております。それぞれの店舗や活動場所の周辺から構いませんので、私たちの大月の美化のため、観光客や地域の人々が気持ちよく過ごせる町づくりに向け、可能な時、取り掛かりやすいところから観光事業者で力を合わせて取り組んでいただけまししたら幸いです。

【高知県体験プログラム安全管理ガイドライン】をしっかり守って、お客様に安心して楽しんでいただけるよう努めましょう。



牧野ゆかりのトベント始まる

本年度の大月町観光のテーマは「おおつき植物めぐり」ということで、1年を通して植物をテーマにしたイベントを全六回で開催します。近日では『おおつきボタニカルフォトツアー』写真で楽しむ春の草花たち(5月21日(日))、『草むらをお部屋に飾ろう』身近な植物に親しむ苔と野草の草玉づくり(6月18日(日))を開催予定です。また、大月で牧野博士ゆかりの植物を観察・散策する際の楽しみが倍増するパンフレット『おおつきの植物を探しむ』を作成しました。いやらのパンフレットを片手に植物探訪を楽しんでみてはいかが。



▲観光協会らんまん関連特設ページ

牧野富太郎 植物博士の足跡2 【タイトゴメ】(大唐米)

「ふくまん」の主人公牧野富太郎博士にゆかりがあり、大月でも含め、いつもご参加ご協力、誠にありがとうございます。この輪をこれからも広げていこうと、基本的に毎月第三金曜日をごみゼロの日として定着させていきたいと考えております。それぞれの店舗や活動場所の周辺から構いませんので、私たちの大月の美化のため、観光客や地域の人々が気持ちよく過ごせる町づくりに向け、可能な時、取り掛かりやすいところから観光事業者で力を合わせて取り組んでいただけましたら幸いです。

4月に青紫色の花が集まつた花穂をつけた姿が見られますのでぜひ龍ヶ浜キャンプ場へ。



【主玉神社祭】(西泊)

レジャーシーズンが訪れるごとに遊びで多くの来訪客でにぎわう檍西海岸。そこには個性のある三兄弟とも言われるそれぞれに個性豊かな地区が並ぶが、その中で東に位置するのが西泊地区。ここは古くは交易船が発着し移住も盛んで大変にぎわった地区で、現在も地区にある研究所に滞在する研究者や学生も混じり、文化が大切に守られている。新暦の6月23日に行われる生玉神社のお祭りもその一つで、このお祭りは「漁神さん」である生魂を祭った神社がからで山中にあつたものが愛宕神社に合祀されたことで、愛宕神社と同日に行われている。祭当日は朝早くから、姫ノ井方面の山から切り出された榦が用意され、愛宕神社・生魂神社の名前が入った二本の幟が神社階段下登り口に立てられる。鳥居にはしめ縄が飾られお神酒や餅、魚の干物や榦が祭られる。月山神社から神職が呼ばれ、地区事務所でお神酒や腥もの饅節を口にした後お吸い物を吸う儀式が神職、地区的神主(祭事の責任者)、当人(年の祭り担当)の男性ばかり7人程度で行われその後神社に上りて神事が行われる。古くから良港だった西泊では漁の安寧や大漁を願うための神社が多く、漁神さんのお祭りもその中でも人気があった。かつてはカマスの獲り方を伝えたという漁神さんに捧げる「カマス踊り」を浜辺で踊つたらしいが現存していない。



大月町観光協会 通信 vol.19

MAY 2023

OTSUKI Tourism Association Newsletter